I　A smooth transition from the present system, including the management of current resource should be facilitated.

⑸　Time limit for the submission of the requested material : 17 : 00　16 February, 2016

⑹　Contact point for the notice : Saruta Yasuhiro, Center for Infomation Technology and Management, Akita University, 1―1 Tegatagakuen-machi Akita-shi 010―8502 Japan, TEL 018―889―2233

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

平成 28 年 1 月 12 日

国立大学法人東京工業大学
事務局長　丹沢　広行

◎調達機関番号　415　◎所在地番号　13

○第２号

1　調達内容

⑴　品目分類番号　14

⑵　導入計画物品及び数量　教育用電子計算機システム（情報理工学院）　一式

⑶　調達方法　借入

⑷　導入予定時期　平成29年度２月以降

⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件

A　東京工業大学情報理工学院に導入される教育用電子計算機システムは、ブートサーバ、ファイルサーバ、管理用ワークステーション、ユーザー端末、プリンタ、高速ネットワーク、ソフトウェアなどから構成される。

B　140人の利用者が140台のユーザー端末から同時に使用しても、十分な性能及び応答が得られること。

C　情報処理教育用として、種々のプログラミング言語、文書作成のためのソフトウェア、フリーソフトウエアの実行環境、授業支援環境などを提供すること。

D　システムの省エネルギー化、省スペース化、低騒音、耐故障性、セキュリティ、拡張可能性、及び管理の省力化を考慮すること。

E　ソフトウェアを含むシステムの更新や障害に対して即時に対処でき、安定な運用が可能なこと。

2　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。

⑴　資料等の提供期限　平成28年２月15日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）

⑵　提供先　〒152―8550 東京都目黒区大岡山２丁目12番１号　東京工業大学財務部契約課第二事務区契約グループ　田中　顯　電話03―5734―2356

3　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。

⑴　交付期間　平成28年１月12日から平成28年２月15日まで。

⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。

4　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。

⑴　開催日時　平成28年１月21日11時00分

⑵　開催場所　東京工業大学財務部契約課入札室

5　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。

6　Summary

⑴　Classification of the products to be procured : 14

⑵　Nature and quantity of the products to be rent : Education Computer System 1 Set

⑶　Type of the procurement : Rent

⑷　Basic requirements of the procurement :

A　The system will be installed at School of Computing, Tokyo Institute of Technology. It consists of boot servers, file servers, user terminals, a local area network, system and application software, and other components.

B　The response time and the processing speed must be sufficient to simultaneously support 140 user-terminals operated by 140 students.

C　The system must provide the execution environment and education support for various programming languages, document editors, and various free software for education.

D　Energy saving, smaller-footprint, noise-reduction, fault tolerance, security, and extensibility must be considered in the system design. The system maintenance should be easy.

E　The vendor must quickly respond to system troubles and regularly update the software so that the reliability and availability of the system will be sufficient for the education.

⑸　Time limit for the submission of the requested material : 17 : 00　15 February, 2016

⑹　Contact point for the notice : Ken Tanaka, Contract Division, Finance Department, Tokyo Institute of Technology, 2―12―1 Ookayama, Meguro-ku, Tokyo 152―8550 Japan, TEL 03―5734―2356

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

平成 28 年 1 月 12 日

国立大学法人京都大学長　山極　壽一

◎調達機関番号　415　◎所在地番号　26

○第２号

1　調達内容

⑴　品目分類番号　22、31

⑵　導入計画物品及び数量　浅在性リニアック放射線治療システム　一式

⑶　調達方法　購入等

⑷　導入予定時期　平成28年度３月以降

⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件

A　全身の腫瘍等に対して治療ができること。

B　マルチリーフコリメータを備え強度変調放射線治療ができること。

C　画像誘導放射線システムを備えていること。

D　呼吸同期照射システムを備えていること。

E　当院の画像及び情報ネットワークシステムと双方向に通信ができること。

2　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。

⑴　資料等の提供期限　平成28年２月29日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）

⑵　提供先　〒606―8507 京都市左京区聖護院川原町54　京都大学医学部附属病院経理・調達課契約掛　福田　光宏　電話075―751―3025

3　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。

⑴　交付期間　平成28年１月12日から平成28年２月29日まで。

⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。

4　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。

⑴　開催日時　平成28年１月22日10時00分

⑵　開催場所　京都大学医学部附属病院会議室

5　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。

6　Summary

⑴　Classification of the products to be procured : 22, 31

⑵　Nature and quantity of the products to be purchased : Superficial Integrated linear accelerator radiotherapy system 1 Set

⑶　Type of the procurement : Purchase

⑷　Basic requirements of the procurement :

A　The tumors in the whole body can be treated with the linear accelerator system.

B　The system should be equipped with a multi-leaves collimator which enables an Intensity modulated radiation therapy (IMRT).

C　The system should be equipped with image-guided radiation therapy (IGRT).

D　The system should be equipped with respiratory gated irradiation.

E　The system can be connected with an RIS and an image network system of the hospital.